もしにくい」

自身は小学生時代に水

てバランス良く体を鍛えて

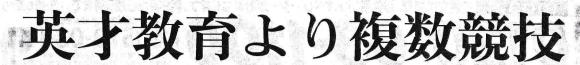
(37)は「色んな球技をやっ

運営会社の斉藤祐也社長

バランス良

下

中心選手まで上り詰めた。



厚哥

ぎ声が上がる。 内容に、子どもたちからは パーク」は、五つの球技に 象のスポーツ教室「ボール 島区を拠点とする小学生対 はサッカー 取り組む。毎回変わる練習 「今度は何?」と、はしゃ 翌週は野球で、別の日 ようラグビーを習え 東京都豊

> の当たりにし、1年半前に かった」。現役時代にプレ えていたので、けがも少な ーしたフランスのコロミエ に生きた。色んな筋肉を鍛 いた視野の広さがラグビー で、老若男女が色んなスポ この教室を立ち上げた。 「自分はサッカーで身につ へ新町スポーツクラブの新 ツを楽しめるクラブを目 群馬県高崎市のNPO法

子どもとスポー

ゅうなど1日に複数の運動 毎週のように続けることも をこなす。同じスポーツを 鬼ごっこや押しくらまんじ 日は毎週日曜日。ドッジボ 験させるのが特徴だ。活動 秋は野外活動、冬は なくなった」。

> のチームの試合を休まざる 持ちをすると、どちらか い」と現実を語る。掛け

ツを経験させるように勧め

恵代表は、複数のスポー

ているが、「ハードルは高

ペアレンツジャパンの村田 報発信をしているスポーツ わり方や安全対策などの情

ールやサッカーもするが、

町SVCスポーツ少年団 も、多くの競技や遊びを体 ぎでけがをする出身者はい ネジャーは「今は、使いす 様さを大切にする元のスタ カー部員は足首、バレー部 8年ごろから男子はサッカ イルに。小出利一クラブマ を抱えた。10年ほどで、多 員は腰や肩に慢性的なけが に泣かされたという。サッ 入った出身者の2割がけが た。すると、高校で部活に 中心にして練習も厳しくし 女子はバレーボールを

に笹川スポーツ財団が日本 ことなく複数の競技に取り る。ところが、2011年 使いすぎによるけがは減 組んだ方が、特定の部位の スポーツ少年団の指導者約 っては、1競技に特化する 成長期の子どもたちにと

設立以来の伝統だったが、 複数競技は1967年の 700人を対象にした調査 では、年間を通じて様々な 者は9・3%に過ぎなかっ 競技を採り入れている指導 特化が美徳に

> ける本格的な研究は少な 成功するということを裏付 験者ほどスポーツの世界で

しかし、複数競技の経

く、幼い頃からの英才教育

で我が子をトップアスリー

トにと願う親は多い。

親を対象に、子どもへの関

スポーツをする子どもの

る傾向は、日本のスポーツ された」。1競技に特化す の道を究めることが美徳と 中心の社会で、人生で一つ ないという考えがスポーツ 勝つためには、けがは仕方 代以降、日本社会は欧米に ポーツ教育学)は「明治時 に定着。戦後も終身雇用が 追いつけ追い越せだった。 早大の友添秀則教授(ス

できることが示唆されてい

ど、高いレベルで長く活躍 技を経験している選手は は、子ども時代に複数の競 文化が背景にあるとみる。 米国やロシアの調査で う上、経費もかかるから を得ず、迷惑をかけてしま 二つの習い事をする場合

案している。 すことにもつながる」と提 ポーツ嫌いの子どもを減ら はず。けがを減らすだけで ツに取り組むことはできる 立つという。村田代表は 室に通うなどのケースが目 属しつつ、別のサッカー教 なく、燃え尽き症候群やス には、サッカーチームに所 ームが、時には他のスポー 一つのスポーツをやるチ

多様な経験、試合でも生きる

、キーにも挑戦する。

す予定。一つのスポーツに

る。「種目数はさらに増や もらいたい」と狙いを語

特化していないので、けが

「ボールパーク」のスケジュール例 2015年





享日

明大からサントリーへ。ナ ンバー8として日本代表の

高校からラグビーを始め 中学でサッカーを習った。 泳、剣道、野球を経験し、



19日 サッカ



26日 アメリカンフットボール

2月 2日 フラッグフットボ



9日 ラグビー

16日 サッカー フラッグフットボール 3月 2日

16日 ラグビー

30日 野球